

課題

4/25講義スライド

- 次の現象を説明するモデルを2つ考えなさい。
- また、そのモデルの正当性を説得するにはどのようなデータが必要であるか。

- 国民年金の保険料を支払わない世帯の割合が増加した。

5/9/07 5

「国民年金の保険料を支払わない世帯」とは

- モデルに入る前に、言葉の定義。
- 「納付率」と同じか？
 - 保険料を納付している人々の割合
分母は何か
 - 非加入者は入るのか？
 - 保険料を免除されている人はどうなるのか

5/9/07 6

「納付率」とは

- 社会保険庁の定義によると、

納付率 = 納付月数 / 納付対象月数 × 100

ここで、

- 納付対象月数: 当該年度分の保険料として納付すべき月数(全額免除月数・学生納付特例月数を含まない。)
- 納付月数: 納付対象月数のうち当該年度中(翌年度4月末まで)に実際に納付された月数である。

5/9/07 7

納付率のデータ

国民年金保険料納付率
 検認率(H11～13) = (検認実施月数 + 現金前納月数) / 検認対象月数 × 100
 納付率(H14～17) = 納付月数 / 納付対象月数 × 100 (%)

(平成)	17	16	15	14	13	12	11
全体	67.1	63.6	63.4	62.8	70.9	73.0	74.5
最大	80.0	76.6	76.1	76.4	88.4	89.7	91.4
	島根	島根	島根	島根	新潟	秋田	秋田
最小	49.9	45.1	43.2	38.7	50.8	58.4	59.2
	沖縄	沖縄	沖縄	沖縄	沖縄	大阪	沖縄

5/9/07 8

その他の指標 「全額免除割合」(「半額免除割合」)

- 全額免除割合には二つの取り方がある。(単位%)

	計算1(下式)		計算2(申請全額免除者割合)			
	H17	H16	H16	H15	H14	H13
全国	24.9	21.0	8.1	7.5	6.5	12.7
最小	18.3	15.4	3.8	3.6	3.4	6.2
	埼玉	埼玉	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川
最大	46.0	41.3	29.3	27.1	20.2	31.6
	沖縄	沖縄	沖縄	沖縄	沖縄	沖縄

全額免除割合 = $\frac{\text{法定免除者数} + \text{申請全額免除者数} + \text{学生納付特例者数} + \text{告知納付額手帳者数}}{\text{第1号被保険者数} (\text{任意加入被保険者数を除く})}$

5/9/07

9

社会保険庁の定義

「平成14年国民年金被保険者実態調査」より

■ 1 納付者

平成12年4月以降の保険料を納付したことがある者であって、13年度中に法定・申請免除期間又は学生納付特例期間のある者を除く。

1) 完納者 = 平成12年4月～14年3月までの24月の保険料をすべて納付している者。ただし、平成12年5月以降に資格を取得した者については、資格取得した月以降の保険料を全月納付している者。

2) 一部納付者 = 完納者以外の納付者。

■ 2 未納者

平成12年4月～14年3月までの24月の保険料を1月も納付していない者。ただし、平成12年5月以降に資格を取得した者については、資格取得した月以降の保険料を1月も納付していない者。なお、平成13年度中に法定・申請免除期間又は学生納付特例期間のある者を除く。

5/9/07

10

社会保険庁の定義(2)

■ 3 申請免除者

平成13年度中に申請免除期間のある者。

■ 4 学生納付特例者

平成13年度中に学生納付特例期間のある者。

■ 届出適用者・手帳送付者

(1) 届出適用者

自らが届出を行い被保険者となった者。

(2) 手帳送付者

加入届が未届である者に対して年金手帳を送付することにより第1号被保険者としたもの。

5/9/07

11

保険料納付状況

5/9講義後追加スライド

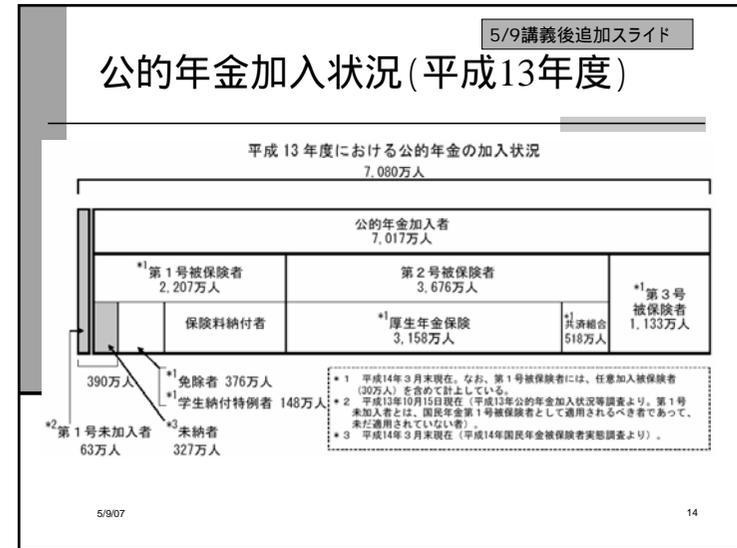
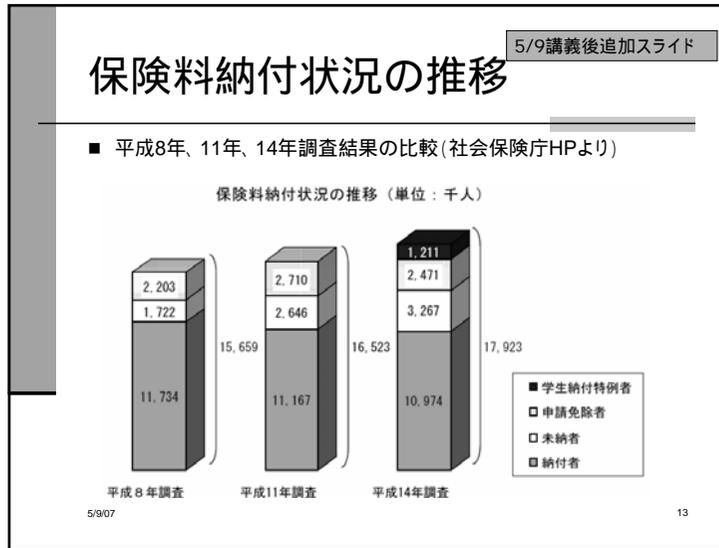
- 平成14年調査結果(社会保険庁HPより)

保険料納付状況別 男女別 被保険者数

	総数	納付者		未納者			申請免除者	学生納付特例者
		完納者	一部納付者	未納者	申請免除者	学生納付特例者		
総数	17,923	10,974	8,851	2,123	3,267	2,471	1,211	
男子	8,933	5,258	4,150	1,107	1,828	1,124	723	
女子	8,990	5,717	4,701	1,016	1,439	1,347	488	
総数	100.0	61.2	49.4	11.8	18.2	13.8	6.8	
男子	100.0	58.9	46.5	12.4	20.5	12.6	8.1	
女子	100.0	63.6	52.3	11.3	16.0	15.0	5.4	

5/9/07

12



5/9講義後追加スライド

保険料の未納の理由 (単位: %)

年齢階級別 保険料未納理由 (主要回答)

(単位: %)

	保険料が高く、国民年金をあて経済的に支払うのが困難	国民年金をあてにしていない、または、あてにできない	支払う保険料に比べて、受け取る年金額が少ないと感じるから	うっかりして忘れて	後でまとめて払おうと思った	これから保険料を払っても加入期間が少なく年金がもらえない
未納者総数	64.5	15.0	4.5	2.5	2.2	2.0
20~24歳	56.3	14.2	3.5	3.9	2.3	0.6
25~29歳	62.3	19.0	4.1	2.7	2.7	1.2
30~34歳	67.9	17.8	6.1	1.4	2.0	1.6
35~39歳	68.3	17.9	5.6	1.3	0.6	1.6
40~44歳	76.1	12.5	4.4	2.2	1.5	1.6
45~49歳	75.2	12.9	3.5	1.7	2.0	3.3
50~54歳	69.6	9.0	4.4	1.3	3.4	7.0
55~59歳	68.6	4.5	6.6	1.7	2.7	5.5

注. 未納者のうち、回答不詳以外の者に対する割合である。

5/9/07 15

5/9講義後追加スライド

ディスカッションメモ(1)

■ Q) 設問でおかしな所はないか?

↓

「世帯」がおかしい・・・年金は個人ベースのもの

- 第1号保険者: 自営業者、農業者、学生など
- 第2号保険者: サラリーマン(雇用者)
- 第3号保険者: 第2号保険者の配偶者(専業主婦)

5/9/07 16

